

令和8年度第1回山口・防府医療圏地域医療構想調整会議 議事概要

【日 時】 令和8年8月10日（月） 19：00～19：47

【場 所】 ハイブリッド開催

【出席者】 出席者名簿のとおり

【議事内容】

- 地域医療構想の進捗状況の検証を行い、医療機関対応方針の取組の実施状況等について確認した。
- 病床数適正化緊急支援事業について、おか整形外科病院の病床削減に係る説明を行い、新興感染症に係る協定による病床の確保等、地域の医療提供体制に問題がないことを確認した上、地域医療構想の達成に向けた対応方針の変更について合意した。
- 新たな地域医療構想策定ガイドラインの概要並びに令和8年度の優先的検討事項、3カ年度分の策定ロードマップ、検討体制及び構想区域・急性期拠点機能の決定手法について説明を行った。
- 外来医師偏在指標と外来医師多数区域について説明を行った。
- 県立総合医療センター施設整備基本計画の変更について説明を行った。

1 令和8年度地域医療構想調整会議の進め方について

2 令和7年度病床機能報告結果について

3 地域医療構想の進捗状況の検証について

県医療政策課から、今年度の地域医療構想調整会議の予定、令和7年度病床機能報告結果について説明を行った上で、地域医療構想の進捗状況を検証するとともに、医療機関対応方針の取組の実施状況等について確認を行った。

（主な意見・質問等）

意見、質問等なし

4 病床数適正化緊急支援事業について

県医療政策課及びおか整形外科から、病床数適正化緊急支援事業に係る病床削減及び対応方針（2025プラン）の変更について説明を行った。

おか整形外科の病床削減については、看護師等の人材不足による適正な人員確保や医療の質の確保のため、慢性期1床を削減するものであり、その削減数や経営安定化が継続的な医療提供に資することに鑑み入院医療の継続に支障がないことが説明された。

協議の結果、これらの医療機関の病床削減について新興感染症に係る協定による病床の確保等、地域の医療提供体制に問題がないことを確認し、対応方針の変更について合意した。

(主な意見・質問等)

意見、質問等なし

5 令和7年度かかりつけ医機能報告制度について

県医療政策課から、令和7年度かかりつけ医機能報告の結果及び活用のあり方について説明を行った。

(主な意見・質問等)

意見、質問等なし

6 新たな地域医療構想の策定について

県医療政策課から、新たな地域医療構想策定ガイドラインの概要並びに令和8年度の優先的検討事項、3カ年度分の策定ロードマップ、検討体制及び構想区域・急性期拠点機能の決定手法について説明を行った。

(主な意見・質問等)

○ 新たな地域医療構想では、人口30万人未満の区域では地域拠点病院が1つとされているが、現場の感覚としては違和感がある。これまでそれぞれの医療機関が果たしてきた役割を踏まえて、医療機関のそれぞれの強みを生かした構想が必要ではないか。

○ これまで、各医療機関の得意な分野を生かし、連携しながら、共同の道を図ってきた。ガイドラインには急性期拠点医療機関を一つにするように書いてあるが、このことに大きく失望する。人口減少を理由に一つに統合するようになっているが、一つでうまくいくのか。

⇒ 国の示すガイドラインの内容は事実として受け止めなければならないと考えているが、現在地域で機能している連携や各医療機関の強みは十分に考慮した上でガイドライン示す考え方との整合性を図りつつ、地域の実情を踏まえた地域医療構想を策定して参りたい。

○ 構想区域の決定は、どこでどのようなされるのか。区域の設定等に関しては、医師の確保の関係から、派遣をしている大学の意見を聞くことがあるのか。

⇒ 医療機関機能の設定に向けた将来の医師派遣の見通しは、新たな構想でも重視されており、大学病院としっかり連携をしながら検討を進めて参りたい。

7 外来医師偏在指標と外来医師多数区域について

県医療政策課から、新たに山口・防府の医療圏が偏在指標全国上位の1/3に入ったところ、今後、外来医師多数区域として医療計画において定め、令和9年4月から取り組むこととなることについて説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 現場としては、新規開業は少なく医師の高齢化が進んでおり、今後は開業医が減っていくのではないかと懸念している。制度の運用に際しては、地域の実情を踏まえた分かりやすい説明等をお願いしたい。(意見)

8 県立総合医療センター施設整備基本計画の変更について

県医務保険課から、適正な病床規模や新病院に求められる医療機能等について、改めて精査を行った結果、基本計画の一部を見直し、病床数は当初計画の512床から452床に変更、新病院整備の基本的な考え方や施設整備の方針については引き続き堅持する上で、病床種別の詳細は精査を行っていくこと、開院目標を当初計画の令和12年度末から令和14年度末とすること等が説明された。

(主な意見・質問等)

意見、質問等なし